

# 大阪企業家ミュージアム 「サポートスタッフ」のボランティア活動紹介

大阪企業家ミュージアムのボランティア活動を始めて3年目に入り、当初戸惑いながら始めた案内も少しは慣れてきました、今月は大学生の課外ゼミ、沖縄からの中学校の修学旅行生、階上の大阪産業創造館を訪れた企業戦士あるいは、数社の新聞で紹介された企業家名言集特別展(2015/1/23終了)を知って来られた方々の案内をしております。今回は、社友会の皆さんに明治維新时期に、近代大阪の経済基盤構築に活躍した代表的な人物を紹介します。



←左の胸像は誰かご存知ですか？

実は私もサポートスタッフのボランティア活動を始めるまで知りませんでした、「大阪の恩人」とも言われている人です。

名は、五代友厚(ごだいともあつ)1836年2月12日生まれ、薩摩藩士です。1857年に藩から長崎遊学を命ぜられ、勝海舟、高杉晋作、坂本竜馬、大隈重信とは知り合いの仲だったようです、勿論薩摩藩の先輩大久保利通とは懇意の中でした。

1865年に藩命で、イギリス留学、欧州各国を歴訪し、先進諸国の近代化状況を学んでおり、この時の経験が後の経営手腕に大きく影響を与える。その後、維新の志士への武器供給に奔走する他、藩の会計係に就任し経営手腕を発揮する。

そして1868年(明治元年)に明治新政府の役人として大阪に赴任、堺事件など海外とのトラブルの解決に尽力したほか、造幣寮(現・造幣局)の大阪誘致を実施。大阪開港にあたっては、外交、税関を担い大阪の外国貿易発展策を講じた。

1869年(明治2年)混乱した大阪経済を憂慮し、官を辞して民間に移り経済基盤の立て直しを推し進め、硬貨の信用を高める金銀分析所の設立、紡績業、鉱山業、製藍業等の発展に尽力し、大阪株式取引所(現・大阪取引所)、大阪商法会議所(現・大阪商工会議所)、大阪商業講習所(現・大阪市立大学等)等々を設立しました。

大阪商法会議所の初代会頭も務めました。

それでは次に、



ところで、この胸像はどこにあるでしょうか？

この五代友厚の胸像は大阪企業家ミュージアム館内の入口に在り、来訪者をお迎えしています。大阪には他に、立像が2か所に在ります、大阪取引所前と大阪商工会議所前にド〜ント立ち構えて居られます、もう1体、座像の五代さんも大阪に居られるそうです。あとは郷里の鹿児島県に居られます。

大阪企業家ミュージアムで紹介する、企業家105人のトップバッターはこの五代友厚です。

今回は、昨年12月に平成13年の創館以降、入館者数20万人突破記念事業を下記に紹介をします。  
←シャープ創業者の早川徳次コーナーも待っていますよ！

是非、この機会に訪れて観ては如何ですか！

文責 本田敏男

### 【来館者20万人突破記念事業のご案内】

★2月12日～21日は、大阪企業家ミュージアムの入館料が無料になります。

(2月15日(日)、16日(月)は休館です)

<大阪企業家ミュージアム館内イベント>

・2月18日(水) 18:30～19:30

ミュージアムスタッフ解説「五代友厚のゆかりの品とその生涯」

・2月21日(土) 13:00～13:45

ミュージアムスタッフによる館内ミニガイドツアー(当日先着60名)

詳細はこちら⇒<http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201412/D25150212011.html>

★2月21日(土) 14:00～16:15

<記念講演会 於:大阪産業創造館4階イベントホール>(申込先着180名)

「大阪の企業家精神 ～Challenge and Innovation」

大阪企業家ミュージアム館長・大阪大学名誉教授 宮本又郎

「先の先を読む経営 ～複眼経営者 石橋信夫に学ぶ～」

大和ハウス工業株式会社代表取締役会長/CEO 樋口武男 氏

詳細はこちら⇒<http://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/201412/D25150221013.html>